



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2018年10月31日設定）	
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	日本を含むアジア企業の株式または日本を含むアジア地域の金融商品取引所に上場している株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 (1) 分配対象額の範囲 経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 (2) 分配対象収益についての分配方針 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 (3) 留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

スパークス・新・国際優良 日本アジア株ファンド

愛称 **日本アジア厳選投資** 特化型

第2期 運用報告書(全体版) (決算日 2020年9月14日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド』は、このたび、第2期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス
＜ お問い合わせ先 ＞
リテールBDマーケティング部
電話：03-6711-9200(代表)
受付時間：営業日の9時～17時
ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia Index (円ベース)		株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
(設定日) 2018年10月31日	円 10,000	円 -	% -	205.27	% -	% -	百万円 710
1期(2019年9月12日)	10,200	0	2.0	216.69	5.6	99.6	7,462
2期(2020年9月14日)	11,024	0	8.1	241.38	11.4	97.6	2,885

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注3) 設定日のMSCI AC Asia Index(円ベース)は、設定日前営業日(2018年10月30日)の値です。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI AC Asia Index (円ベース)		株式 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首) 2019年 9月12日	円 10,200	% -	216.69	% -	% 99.6
9月末	10,118	△ 0.8	214.54	△ 1.0	99.2
10月末	10,652	4.4	224.64	3.7	97.0
11月末	10,838	6.3	228.43	5.4	97.8
12月末	11,027	8.1	238.47	10.1	98.4
2020年 1月末	10,687	4.8	229.34	5.8	95.3
2月末	10,396	1.9	215.75	△ 0.4	97.8
3月末	8,864	△ 13.1	194.31	△ 10.3	95.7
4月末	9,466	△ 7.2	206.92	△ 4.5	99.3
5月末	9,827	△ 3.7	211.97	△ 2.2	98.1
6月末	10,273	0.7	222.81	2.8	98.7
7月末	10,684	4.7	228.40	5.4	98.9
8月末	11,106	8.9	240.68	11.1	98.4
(期末) 2020年 9月14日	11,024	8.1	241.38	11.4	97.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

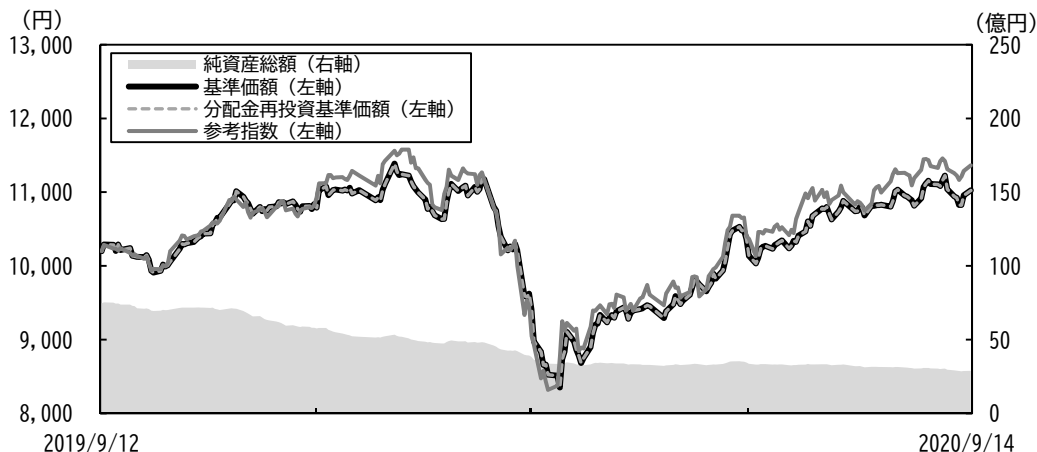
※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

※ MSCI AC Asia Index は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、アジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。
また、MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2019年9月13日～2020年9月14日)

基準価額は期首に比べ8.1%(分配金再投資ベース)の上昇となりました。



第2期首 : 10,200円

第2期末 : 11,024円(既払分配金0円)

騰落率 : 8.1%(分配金再投資ベース)

- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。
- ※ 参考指数は期首(2019年9月12日)の基準価額に合わせて指数化しております。

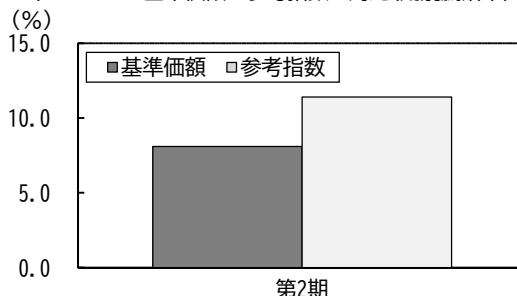
2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)を通じて、日本を含むアジアの株式に投資しているため、個別銘柄の株価上昇が基準価額の上昇要因となりました。一方、個別銘柄の下落が基準価額の下落要因となりました。

3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。
右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(2019年9月13日～2020年9月14日)

(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

当期期首は、米中関係の悪化による世界景気停滞の懸念は根強いものの、米国景気が底堅いうえ、同国利上げの早期打ち止め観測もあり、アジアを含む世界の株式市場は上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルス感染症が海外に蔓延し始めたことから、長期的な経済活動の停滞を懸念した株式のパニック売りが世界的に発生し、3月にかけて市場は急落しました。その後、株式市場は落ち着きを取り戻し、パンデミックの収束は全く見えない中、経済テコ入れのための各国政府による空前の財政出動や、中央銀行による流動性供給、および新型コロナウイルスワクチンの開発進展に対する期待から、期末にかけて値を戻す展開となりました。

このような投資環境のなか、当ファンドは期を通じて絶対リターンはプラスを確保しましたが、市場平均に対しては下回る結果となりました。

■ ポートフォリオ

<スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドを通じて、日本を含むアジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期のマザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

<スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド>

当マザーファンドにつきましては、以下の投資基準に出来るだけ合致する企業を、少なくとも3-5年程度の時間軸で評価し、長期的な観点で投資を行いました。

- ・ビジネスモデルがシンプルで理解しやすい
- ・本質的に安全なビジネス
- ・有利子負債が少ない強固なバランスシート
- ・高い参入障壁に守られたビジネス
- ・持続可能な高ROEとそれに見合う利益成長
- ・景気動向に左右されず潤沢なキャッシュフローを生み出している
- ・資本コストを理解し、最適資本配分ができる卓越した経営陣

(主なプラス要因)

当期のパフォーマンスに対してプラスに寄与した主な銘柄は、Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.や、Yihai International Holding Ltd.などです。

Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(タイワン・セミコンダクター・マニュファクチャリング)：

TSMCは台湾を拠点とする世界最大の半導体受託製造会社です。1990年代以降、半導体業界は設計業務の高度化・複雑化により、開発と生産の分業体制が進んだことから同社は受託製造の分野で急成長を遂げました。近年はApple社のiphone向けや中国メーカーのスマートフォン用半導体ビジネスが業績の牽引役でした。しかし最近では、米中関係の悪化によってHuawei社に対して米国による半導体供給を停止するという制裁が課されたことなどにより、同社のスマートフォン用半導体の出荷ペースが大きく鈍化する懸念がでています。一方、データセンター向け半導体やAI用半導体などの新分野が急速に立ち上がっています。今年に入ってから発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大をきっかけにリモートワークを中心としたインターネットの使用頻度が上がっていること、またAIの用途開発が進んでいることで処理に必要なデータ量が爆発的に増えていることが背景にあります。以上のことから、同社の業績成長は継続するという見方が支配的となり株価は上昇しました。

Yihai International Holding Ltd.(イーハイ・インターナショナル・ホールディング)：

同社はHaidilaoブランドで親しまれる中国の火鍋料理用調味料メーカーです。姉妹会社Haidilao社が展開する人気火鍋レストランチェーン向け売上と一般家庭用途向け売上が中心です。前者は、現在店舗数が中国全土で600店程度しかなく、今後も非常に多くの出店余地が残されていることから、Yihai社の売上成長ポテンシャルは非常に大きいものと思われます。一方、同社が注力中の一般家庭用途も、年初からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛が追い風となり、売上が拡大中です。

消費者からみた調味料コストは料理全体に占める構成比が小さいことから価格引き下げ圧力はあまりないこと、また中国の消費者は経済の成熟化に伴い、よりハイグレードなものを求めるようになってきており、品質面でも信頼されている同社製品の需要は今後も長きにわたって堅調に推移すると思われる。

(主なマイナス要因)

当期のパフォーマンスに対してマイナスに影響した主な銘柄は、PT Nippon Indosari Corpindo Tbk や、Philippine Seven Corporationなどです。

PT Nippon Indosari Corpindo Tbk(ニッポン・インドサリ・コーピンド)はインドネシアで食パン・菓子パンで圧倒的なシェア(約9割)、Philippine Seven Corporation(フィリピン・セブン・コーポレーション)はフィリピンにおけるコンビニエンスストア業界で突出したシェア(約7割)を誇る企業です。両社の事業はそれぞれ市場拡大の黎明期にあり、今後息の長い成長が見込まれます。しかしながら当期は、両国とも2020年初に世界的に感染拡大が始まった新型コロナウイルス感染症による経済打撃がアジア域内の他国に比べて最も深刻であったため、両社は業績の減速を余儀なくされました。9月現在、新型コロナウイルスは未だ収束に至っていないため、しばらくは厳しい事業環境が続くと予想されますが、両社とも強固なバランスシートを持っていること、日常生活に密着した製品・サービスを展開しているため、過度な懸念は不要であり、長い目でみれば引き続き展望は明るいと思われれます。

■ 今後の運用方針

<スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド>

マザーファンドを通じて、日本を含むアジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

<スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド>

現在のポートフォリオは、当ファンドの銘柄選択基準に合致しており、成長性があり、かつ質の高い魅力的な企業群で構成されていると考えています。中長期的に市場平均を上回る株価推移が期待出来ることから、これらの銘柄の保有を継続していく方針です。

ただし、以下の事由が発生した場合には、銘柄入れ替えを積極的に行う方針です。

- －既存保有銘柄が実態価値を大幅に上回って値上がりした場合
- －既存保有銘柄のビジネスが構造的な価値毀損に見舞われた場合、もしくは私どもが当初見積もった企業の実態価値の評価が誤っていると判断された場合
- －リスク・リターンの観点からより魅力的な新規銘柄を発掘した場合

今後も魅力的なビジネスを長期保有する、という当ファンドの基本スタンスに変更はありません。外部環境の変化に囚われず、引き続き独自の力で成長を遂げることができる可能性の高い企業を中心にポートフォリオを運用してまいります。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市場動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項 目	第2期 (2019年9月13日～ 2020年9月14日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— (— %)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,023

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「-」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2019年9月13日～2020年9月14日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	212円 (115)	2.052% (1.113)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(92)	(0.891)	
(受託会社)	(5)	(0.048)	
(b) 売買委託手数料 (株 式)	24 (24)	0.232 (0.232)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税 (株 式)	9 (9)	0.087 (0.087)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	38 (18)	0.368 (0.174)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・法定書類等の作成、印刷費用 ・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	
(印刷費用)	(4)	(0.039)	
(その他)	(16)	(0.155)	
合 計	283	2.739	

期中の平均基準価額は10,328円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

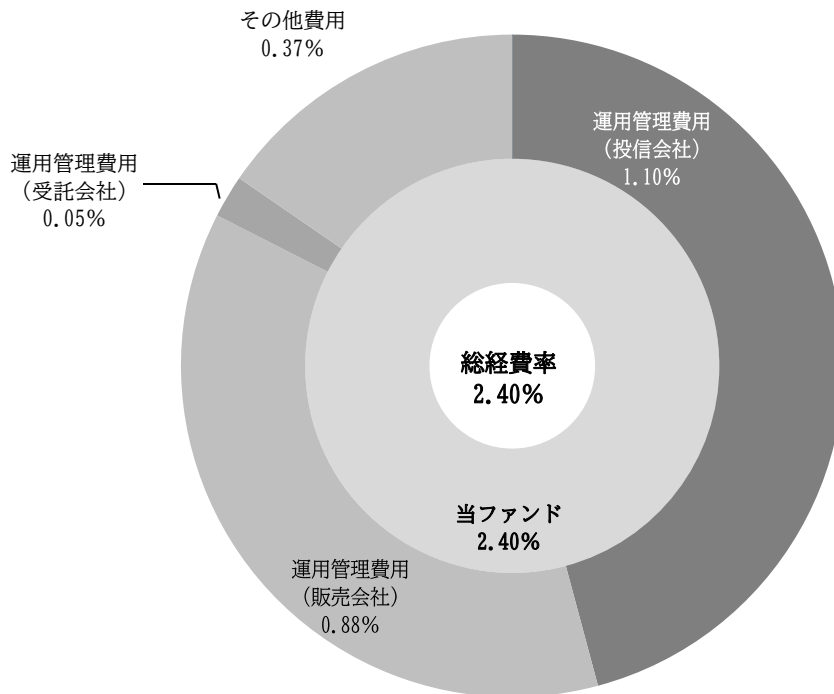
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.40%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	270,794	297,722	4,968,541	5,348,908

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	5,763,993千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	4,381,298千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.31

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

(1) 国内株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ソ ニ ー	19.8	146,503	7,399	日 本 電 産	32.4	415,269	12,816
				ソ フ ト バ ン ク グ ル ー プ	73.2	331,278	4,525
				シ マ	18.8	326,070	17,344
				ユ ニ ・ チ ャ ー ム	53.4	207,617	3,887
				ロ ー ト 製 薬	56.9	188,565	3,313
				フ ァ ー ス ト リ テ イ リ ン グ	2.6	167,839	64,553
				ダ イ キ ン 工 業	9.9	155,018	15,658
				花 王	18.2	151,805	8,340
				リ ク ル ー ト ホ ー ル デ ィ ン グ ス	36.7	137,979	3,759
				テ ル モ	33.7	128,736	3,820

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 外国株式

買 銘 柄	付			売 銘 柄	付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Indian Energy Exchange Ltd.(インド)	228.066	62,721	275	Thai Beverage Public Co., Ltd.(シンガポール)	5,810.9	351,619	60
Yihai International Holding Ltd.(香港)	75	47,057	627	Singapore Technologies Engineering Ltd(シンガポール)	884.9	262,461	296
Li Ning Company Limited(香港)	98	42,739	436	PT Bank Central Asia Tbk(インドネシア)	1,063.4	244,900	230
DOUZONE BIZON CO. LTD(韓国)	3.742	35,234	9,416	AIA Group Limited(香港)	217	233,708	1,076
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A(中国)	21	16,838	801	Kotak Mahindra Bank Limited(インド)	85.834	196,531	2,289
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk(インドネシア)	1,036	10,908	10	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(台湾)	171	193,624	1,132
LG Household & Health Care Ltd(韓国)	0.006	838	139,775	Philippine Seven Corporation(フィリピン)	625.51	176,081	281
				Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A(アメリカ)	51.73	165,648	3,202
				Tencent Holdings Ltd.(香港)	29.8	149,038	5,001
				Momo Inc Sponsored ADR Class A(アメリカ)	40.339	144,674	3,586

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

- (1) 当期中の利害関係人との取引状況
当期中における利害関係人との取引はありません。
- (2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高
該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2020年9月14日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	千口 7,182,046	千口 2,484,299	千円 2,845,764

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2020年9月14日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2020年9月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	千円 2,845,764	% 96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	117,425	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	2,963,189	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月14日における邦貨換算レートは、1中国元=15.54円、1香港ドル=13.7円、1インドネシアルピア=0.0072円、1インドルピー=1.45円、1韓国ウォン=0.0897円、1フィリピンペソ=2.19円、1シンガポールドル=77.65円、1新台湾ドル=3.62円、1アメリカドル=106.18円です。

(注2) スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,692,228千円)の投資信託財産総額(2,888,737千円)に対する比率は58.6%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月14日現在)

項目	当期末
(A)資産	2,963,189,061円
コール・ローン等	74,572,344
スパークス・日本アジア厳選 投資マザーファンド(評価額)	2,845,764,873
未収入金	42,851,844
(B)負債	77,465,078
未払解約金	42,851,844
未払信託報酬	33,698,800
未払利息	204
その他未払費用	914,230
(C)純資産総額(A-B)	2,885,723,983
元本	2,617,744,893
次期繰越損益金	267,979,090
(D)受益権総口数	2,617,744,893口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,024円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	7,316,170,409円
期中追加設定元本額	276,983,343円
期中一部解約元本額	4,975,408,859円

② 分配金の計算過程

項目		第2期
費用控除後の配当等収益額	A	18,015,057円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	188,263,659円
収益調整金額	C	28,041,496円
分配準備積立金額	D	33,658,878円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	267,979,090円
当ファンドの期末残存口数	F	2,617,744,893口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	1,023.70円
1万口当たり分配金額	H	-円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	-円

■ 損益の状況

当期 (自2019年9月13日 至2020年9月14日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 13,708円
支払利息	△ 13,708
(B)有価証券売買損益	301,109,779
売買益	572,121,656
売買損	△ 271,011,877
(C)信託報酬等	△ 94,817,355
(D)当期損益金(A+B+C)	206,278,716
(E)前期繰越損益金	33,658,878
(F)追加信託差損益金	28,041,496
(配当等相当額)	(3,924,309)
(売買損益相当額)	(24,117,187)
(G)合計(D+E+F)	267,979,090
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	267,979,090
追加信託差損益金	28,041,496
(配当等相当額)	(4,071,065)
(売買損益相当額)	(23,970,431)
分配準備積立金	239,937,594
繰越損益金	0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

該当事項はありません。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド

第 2 期

決算日 2020年9月14日

(計算期間：2019年9月13日～2020年9月14日)

「スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド」は、2020年9月14日に第2期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	日本を含むアジア企業の株式または日本を含むアジア地域の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC Asia Index (円ベース)		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2018年10月31日	10,000	—	205.27	—	—	710
1期(2019年9月12日)	10,382	3.8	216.69	5.6	99.7	7,456
2期(2020年9月14日)	11,455	10.3	241.38	11.4	99.0	2,845

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注2) 設定日のMSCI AC Asia Index(円ベース)は、設定日前営業日(2018年10月30日)の値です。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

※ MSCI AC Asia Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、アジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

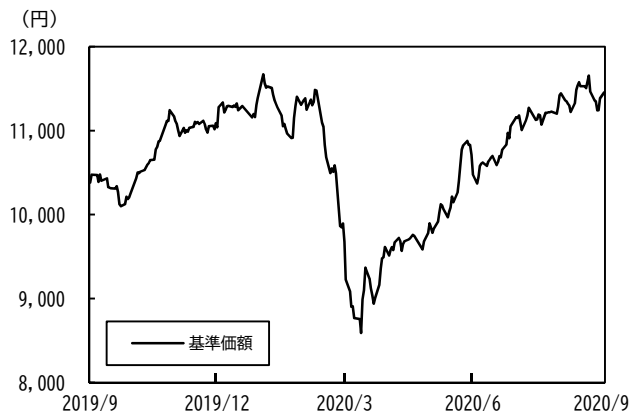
年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia Index (円ベース)		株 式 組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	
(期 首) 2019年 9月12日	円 10,382	% -	216.69	% -	% 99.7
9月末	10,309	△ 0.7	214.54	△ 1.0	99.2
10月末	10,872	4.7	224.64	3.7	96.9
11月末	11,080	6.7	228.43	5.4	97.7
12月末	11,293	8.8	238.47	10.1	98.3
2020年 1月末	10,965	5.6	229.34	5.8	95.2
2月末	10,683	2.9	215.75	△ 0.4	97.7
3月末	9,123	△12.1	194.31	△10.3	95.8
4月末	9,759	△ 6.0	206.92	△ 4.5	99.2
5月末	10,148	△ 2.3	211.97	△ 2.2	98.0
6月末	10,627	2.4	222.81	2.8	98.6
7月末	11,072	6.6	228.40	5.4	98.8
8月末	11,529	11.0	240.68	11.1	98.3
(期 末) 2020年 9月14日	11,455	10.3	241.38	11.4	99.0

(注) 騰落率は期首比です。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース)」です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は11,455円となり、第2期の騰落率は10.3%となりました。



期 首	高 値	安 値	期 末
2019/9/12	2020/1/14	2020/3/24	2020/9/14
10,382円	11,671円	8,591円	11,455円

◆運用の詳細につきましては、2～5 ページをご参照ください。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2019年9月13日～2020年9月14日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	25円 (25)	0.235% (0.235)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税 (株 式)	10 (10)	0.094 (0.094)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	36 (19) (17)	0.339 (0.179) (0.160)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	71	0.668	
期中の平均基準価額は10,622円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

(1) 国内株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内		千株	千円	千株	千円
	上 場	19 (14)	146,503 (-)	500 (-)	2,685,904 (-)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イ ン ド ネ シ ア	百株 10,360	千インドネシアルピア 1,398,545	百株 167,383	千インドネシアルピア 53,597,016
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 -	千シンガポールドル -	百株 66,958	千シンガポールドル 7,783
	香 港	百株 1,730 (-)	千香港ドル 6,494 (-)	百株 6,569 (-)	千香港ドル 33,128 (14)
	フ ィ リ ピ ン	百株 -	千フィリピンペソ -	百株 6,255	千フィリピンペソ 82,189
	マ レ ー シ ア	百株 -	千マレーシアリングット -	百株 4,943	千マレーシアリングット 1,299
	イ ン ド	百株 2,280 (690)	千インドルピー 41,507 (77,669)	百株 1,589 (345)	千インドルピー 187,079 (77,669)
	台 湾	百株 -	千新台幣ドル -	百株 1,710	千新台幣ドル 53,732
	ア メ リ カ	百株 -	千アメリカドル -	百株 972	千アメリカドル 3,879
	中 国	百株 210	千中国元 1,122	百株 -	千中国元 -
	韓 国	百株 37	千韓国ウォン 409,787	百株 10	千韓国ウォン 1,407,771

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	5,763,993千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	4,381,298千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.31

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2019年9月13日から2020年9月14日まで)

(1) 国内株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ソ ニ ー	19.8	146,503	7,399	日 本 電 産	32.4	415,269	12,816
				ソ フ ト バ ン ク グ ル ー プ	73.2	331,278	4,525
				シ マ ノ	18.8	326,070	17,344
				ユ ニ ・ チ ャ ー ム	53.4	207,617	3,887
				ロ ー ト 製 薬	56.9	188,565	3,313
				フ ァ ー ス ト リ テ イ リ ン グ	2.6	167,839	64,553
				ダ イ キ ン 工 業	9.9	155,018	15,658
				花 王	18.2	151,805	8,340
				リ ク ル ー ト ホ ー ル デ ィ ン グ ス	36.7	137,979	3,759
				テ ル モ	33.7	128,736	3,820

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 外国株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Indian Energy Exchange Ltd.(インド)	228.066	62,721	275	Thai Beverage Public Co., Ltd.(シンガポール)	5,810.9	351,619	60
Yihai International Holding Ltd.(香港)	75	47,057	627	Singapore Technologies Engineering Ltd(シンガポール)	884.9	262,461	296
Li Ning Company Limited(香港)	98	42,739	436	PT Bank Central Asia Tbk(インドネシア)	1,063.4	244,900	230
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	3,742	35,234	9,416	AIA Group Limited(香港)	217	233,708	1,076
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A(中国)	21	16,838	801	Kotak Mahindra Bank Limited(インド)	85.834	196,531	2,289
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk(インドネシア)	1,036	10,908	10	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(台湾)	171	193,624	1,132
LG Household & Health Care Ltd(韓国)	0.006	838	139,775	Philippine Seven Corporation(フィリピン)	625.51	176,081	281
				Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A(アメリカ)	51.73	165,648	3,202
				Tencent Holdings Ltd.(香港)	29.8	149,038	5,001
				Momo Inc Sponsored ADR Class A(アメリカ)	40.339	144,674	3,586

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年9月13日から2020年9月14日まで）

- (1) 当期中の利害関係人との取引状況
 当期中における利害関係人との取引はありません。
- (2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高
 該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況（2019年9月13日から2020年9月14日まで）

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況（2019年9月13日から2020年9月14日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細（2020年9月14日現在）

(1) 国内株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学(－%)			
花王	18.2	－	－
ユニ・チャーム	53.4	－	－
医薬品(8.7%)			
ロート製薬	84.7	27.8	99,663
機械(8.3%)			
クボタ	71.2	－	－
ダイキン工業	14.8	4.9	94,986
電気機器(35.3%)			
日本電産	36.2	16.7	161,205
ソニー	－	15.7	129,634
キーエンス	2.1	2.5	113,975
輸送用機器(10.0%)			
シマノ	24.2	5.4	115,236
精密機器(7.9%)			
テルモ	54.4	20.7	90,955
情報・通信業(12.7%)			
ソフトバンクグループ	96.1	22.9	146,216

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
卸売業(7.8%)			
三菱商事	31.9	－	－
ミスミグループ本社	62.6	29	89,900
小売業(－%)			
ファーストリテイリング	2.6	－	－
保険業(－%)			
アニコム ホールディングス	22.4	－	－
サービス業(9.3%)			
リクルートホールディングス	61.5	24.8	106,540
合 計	株 数 : 金 額	636	170
	銘柄数<比率>	15	10
			1,148,313
			<40.3%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国) Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A	百株 —	百株 210	千中国元 1,394	千円 21,668	食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	210 1	1,394 —	21,668 < 0.8% >	
(香港) Li Ning Company Limited Samsonite International S.A. Yihai International Holding Ltd. AIA Group Limited Tencent Holdings Ltd.	百株 — 3,891 — 2,486 541	百株 980 — 540 316 243	千香港ドル 3,209 — 6,107 2,539 12,538	千円 43,970 — 83,671 34,785 171,781	耐久消費財・アパレル 耐久消費財・アパレル 食品・飲料・タバコ 保険 メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	6,918 3	2,079 4	24,394 —	334,208 < 11.7% >	
(インドネシア) PT Nippon Indosari Corpindo Tbk PT Kalbe Farma Tbk PT Bank Central Asia Tbk	百株 554,554 66,335 10,634	百株 474,500 — —	千インドネシアルピア 56,228,250 — —	千円 404,843 — —	食品・飲料・タバコ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	631,523 3	474,500 1	56,228,250 —	404,843 < 14.2% >	
(インド) Kotak Mahindra Bank Limited HDFC Bank Limited HDFC Bank Limited Indian Energy Exchange Ltd.	百株 1,086 345 — —	百株 228 — 249 1,989	千インドルピー 30,418 — 26,890 37,865	千円 44,106 — 38,991 54,904	銀行 銀行 銀行 各種金融	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,431 2	2,467 3	95,174 —	138,003 < 4.8% >	
(韓国) LG Household & Health Care Ltd DOUZONE BIZON CO. LTD	百株 10 —	百株 — 37	千韓国ウォン — 419,104	千円 — 37,593	家庭用品・パーソナル用品 ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	10 1	37 1	419,104 —	37,593 < 1.3% >	
(マレーシア) Genting Malaysia Bhd.	百株 4,943	百株 —	千マレーシアリンギット —	千円 —	消費者サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4,943 1	— —	— —	— < -% >	
(フィリピン) Philippine Seven Corporation	百株 18,446	百株 12,191	千フィリピンペソ 146,295	千円 320,387	食品・生活必需品小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	18,446 1	12,191 1	146,295 —	320,387 < 11.3% >	

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール) Singapore Technologies Engineering Ltd Thai Beverage Public Co., Ltd.	百株 8,849 71,472	百株 — 13,363	千シンガポールドル — 801	千円 — 62,258	資本財 食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	80,321 2	13,363 1	801 —	62,258 < 2.2% >	
(台湾) Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	百株 2,890	百株 1,180	千新台幣ドル 51,507	千円 186,455	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	2,890 1	1,180 1	51,507 —	186,455 < 6.6% >	
(アメリカ) Alibaba Group Holding Ltd. Sponsored ADR Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A Momo Inc Sponsored ADR Class A	百株 105 549 403	百株 53 32 —	千アメリカドル 1,442 90 —	千円 153,166 9,578 —	小売 各種金融 メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,058 3	85 2	1,532 —	162,745 < 5.7% >	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	747,542 17	506,113 15	— —	1,668,163 < 58.6% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2020年9月14日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2020年9月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 2,816,477	% 97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	72,260	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,888,737	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月14日における邦貨換算レートは、1中国元=15.54円、1香港ドル=13.7円、1インドネシアルピア=0.0072円、1インドルピー=1.45円、1韓国ウォン=0.0897円、1フィリピンペソ=2.19円、1シンガポールドル=77.65円、1新台幣ドル=3.62円、1アメリカドル=106.18円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,692,228千円)の投資信託財産総額(2,888,737千円)に対する比率は58.6%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月14日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,894,050,215 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	61,892,274
株 式 (評 価 額)	2,816,477,551
未 収 入 金	15,528,868
未 収 配 当 金	151,522
(B)負 債	48,165,859
未 払 金	5,313,896
未 払 解 約 金	42,851,844
未 払 利 息	119
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	2,845,884,356
元 本	2,484,299,322
次 期 繰 越 損 益 金	361,585,034
(D)受 益 権 総 口 数	2,484,299,322 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	11,455 円

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額	7,182,046,619 円
期中追加設定元本額	270,794,443 円
期中解約元本額	4,968,541,740 円
2. 期末元本の内訳	
スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド	2,484,299,322 円

■ 損益の状況

当期 (自2019年9月13日 至2020年9月14日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	42,155,678 円
受 取 配 当 金	42,225,555
受 取 利 息	8,433
そ の 他 収 益 金	14,087
支 払 利 息	△ 92,397
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	412,996,705
売 買 損 益	891,681,202
売 買 損 益	△ 478,684,497
(C)信 託 報 酬 等	△ 14,411,715
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	440,740,668
(E)前 期 繰 越 損 益 金	274,283,141
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	26,927,783
(G)解 約 差 損 益 金	△ 380,366,558
(H)合 計 (D + E + F + G)	361,585,034
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	361,585,034

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

該当事項はありません。